平成24年度「地域教育力推進モデル校」公募要領

1 目 的

本県の子どもの基本的生活習慣・規範意識・社会性等の課題に対しては、学校だけでなく、家庭や地域が協働して総力を挙げて克服しなければならないことから、学校をベースとした地域コミュニティ(=学校コミュニティ)を再構成し、保護者や地域の人々による学校運営への参画、学校との協働活動を通して、子どもの豊かな育ちを確保するため、「地域教育力推進モデル校」(以下「モデル校」)を指定し、地域教育力の向上を図る。

2 内容

モデル校において、校内にコミュニティ部を設け、学校がベースとなり、学校と保護者、地域の人々が、目指す子ども像を共有し、学校が取り組むテーマについて、熟議を通して、参画、協働し、「地域と共にある学校づくり」をすすめる。

奈良県教育委員会は、本プロジェクトを実施するに当たり、「地域教育力推進のためのモデル校プロジェクト会議(MP)」を定期的に開催し、モデル校間の情報交換及び取組の成果の発信等について協議するとともに、本プロジェクトの推進を総括する。

3 対象

県内公立小学校、中学校

4 申請書及び実施計画書、報告書の提出について

- (1) 提出書類について
 - ① 申請書(別紙様式1)
 - ② 実施計画書 (別紙様式 2)
 - ③ 実施報告書(別紙様式3)…平成25年3月19日(火)提出
- (2) 提出期限及び提出先等
 - ① 提出方法 申請書及び実施計画書、報告書を市町村教育委員会を通じて 提出。
 - ② 提出期限 平成24年9月末日(申請書、実施計画書)
 - ③ 提出先 〒630-8502

奈良市登大路町30番地

奈良県教育委員会事務局 人権·地域教育課 地域教育係

TEL 0742-27-9837

FAX 0742-23-8609

5 予 定

公募締切 9月30日(日)

モデル校指定通知 10月中旬

6 その他

プロジェクト実施に当たっては、実施計画書を遵守すること。

H24「地域教育力推進モデル校」における取組例

学校・地域連携事業の発展型へ 〈 ~連携から参画・協働へ~ 〉

心が通い合う本の寄贈(例①)

学校の文化部とPTA、地域の方が、地域の人々から幼い頃に親しんだ本への思いをメッセージに託して献本していただくことを企画。子どもたちは、地域の方々から大きな愛情を感じながら、コミュニケーションを図り、感謝の気持ちを育みます。

子どもたちの心に安心・安定をもたらし、 たくましく生きるための力を身に付けます。

学校・地域連携事業

「読書環境の整備等」の取組からの発展型へ



(献本された本の読み聞かせ)

地域花いっぱい運動 (例③)

学校の特別活動部が、「地域花いっぱい 運動」を企画し、PTA、地域の方と熟議 し、子どもの似顔絵とメッセージ入りプラ ンターを校区数十箇所に設置し、子どもと 地域の方が協働して花を育てます。

子どもたちは、花のいのちの大切さに気付くとともに、地域の環境を美しくする意識を高め、地域の方に見守られ、支えられていることを実感し、地域の方々との絆を深めます。

学校 地域連携事業

「環境整備等」の取組から発展型へ

地域と共に行う運動会 (例2)

運動会を地域と共に行うために、学校の保健体育部と、PTA、地域の方が熟議し、地域にある「おどり」などを運動会のプログラムに組み込みことを企画。

地域の伝統文化や行事を継承することにより、地域の活性化を図るとともに、子どもたちは、地域のよさを再発見し、地域への愛着心を育みます。

学校・地域連携事業

「受付などの運営参加」の取組から発展型へ



(熟議の様子)

いじめ未然防止プロジェクト(例④)

学校の生徒指導部がいじめ防止プロジェクトを立ち上げ、PTA、地域の方と熟議し、見守り活動を通じて、教職員と協働で声かけ運動をすることを計画。

明るく元気な雰囲気づくりに努めるとともに、地域ぐるみで子どもを育てるコミュニティを構成します。教職員と情報連携することにより、日々の子どもたちの変化に気付き、いじめの未然防止に努め、子どもたちの健やかな成長を育みます。

学校・地域連携事業

「子ども見守り活動」の取組から発展型へ